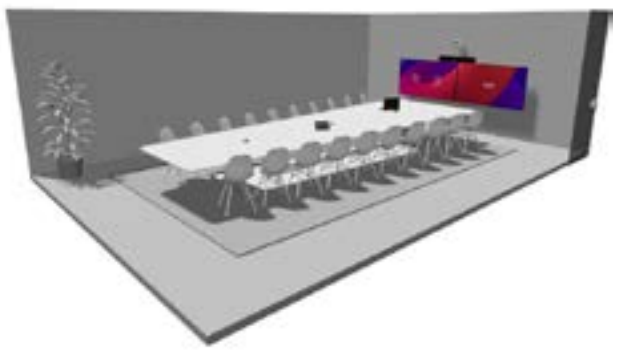
複数カメラのセットアップ

クロスビューと拡張スピーカービューの会議室の準備ガイドライン

クロスビュー



拡張発言者ビュー

このドキュメントでは、Cisco PTZ 4K カメラ、Cisco Quad Camera、Cisco Codec EQ または Codec Pro、Cisco Table または Ceiling Microphones Pro を使用したクロスビューおよび拡張スピーカー ビューのインストールと使用に関するガイドラインの概要を説明します。

これらのガイドラインは、会議室の寸法、カメラの配置、およびその他の要因 (テーブルのサイズ、席の配置、マイク、音響上の考慮事項、照明など) に関連する要素をカバーしています。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

目次

クロスビュー 2
はじめに 3
さまざまな環境でのクロスビュー サポート 4
PTZ 4K で推奨される会議室のレイアウト 5
PTZ 4K の推奨カメラ位置 6
Quad カメラで推奨される会議室レイアウト 7
クアッド カメラに推奨されるカメラの位置 8
サイドカメラの推奨高さ 9
マイクに関する考慮事項 12
ケーブルを接続する 14
PTZ 4K カメラを Codec EQ に接続する 15
PTZ 4K カメラを Codec Pro に接続する 16
Quad カメラを Codec EQ に接続する 17
Quad カメラを Codec Pro に接続する 18
Quad カメラおよび PTZ 4K を Codec Pro に接続する 19

拡張発言者ビュー 20
はじめに 21
推奨される会議室レイアウト 22
マイクに関する考慮事項 25
ケーブルを接続する 27
PTZ 4K カメラをコーデック EQ に接続する 28
PTZ 4K カメラを Codec Pro に接続する 29
Quad カメラおよび PTZ 4K を Codec Pro に接続する 30

ソフトウェアのセットアップ 31
クロスビュー 32
拡張発言者ビュー 33

その他の考慮事項 35

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

クロスビュー

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

はじめに

クロスビュー

クロスビューは、サイドカメラとして 2 つの PTZ 4K または 2 つの Quad カメラ、1 つの Quad カメラ、1 つの Codec EQ または Codec Pro、および Table Microphone Pro または Ceiling Microphone Pro を使用して、ミーティングに映画のようなビューをもたらす AI 主導の機能です。 会議室の活動を分析し、発言者を認識し、人の向きをトラッキングすることで、システムは自動的に最高のビューに最適なカメラ アングルを選択します。

カメラを追加することで、テーブルを越えて会話が行われている場合でも、ディスカッションをより包括的にキャプチャできるため、インクルーシブなハイブリッドミーティングを実現できます。

このセットアップはネイティブのクロスビュー エクスペリエンスのみを提供することに注意してください。 クロスビュー以外の場合、複数の Quad カメラをコーデックに接続することはサポートされていません。

最適なエクスペリエンスを保証するために、このドキュメントに記載されている推奨事項に従うことが重要です。 これらのガイドラインを正しく実施することが、良好で効果的な結果を保証するための鍵となります。

必要な素材

1 Room Kit EQX/Codec EQ または Codec Pro。

Codec Pro を使用する場合、PTZ 4K カメラ用のパワーインジェクタまたは電源。データシートの Cisco PTZ 4K カメラの概要および Codec Pro データシートでサポートされている電源を参照してください。

メインカメラ: 1 台のクアッド カメラ。

サイドカメラ: 2 台の PTZ 4K カメラまたは 2 台の Quad カメラ。

1 台の PoE スイッチ。 「Cisco デバイスのスイッチの設定」を参照してください。

マイク: 音声のピックアップと音声三角測量用に、最低 3 個の Table Microphone Pro または 1 個の Ceiling Microphone Pro。

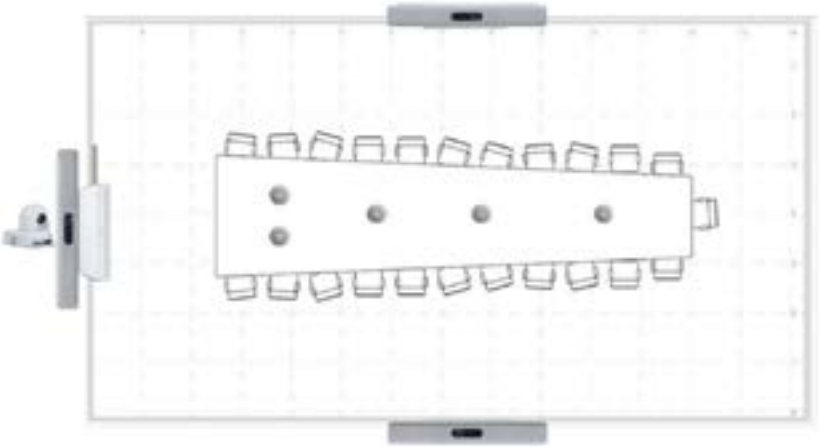
追加資料

コーデックに PTZ 4K カメラを接続するための 4K HDMI ケーブル 2 本。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

さまざまな環境でのクロスビュー サポート

- サイド PTZ 4K カメラ (Codec EQ/EQX 対応) および Codec Pro のクロスビューは、RoomOS と MTR の両方でサポートされています。
- サイド クアッド カメラと Codec EQ/EQX および Codec Pro を使用したクロスビューは、RoomOS でのみサポートされています。
- Codec Pro でのクロスビューとサイド Quad カメラと PTZ 4K の拡張発言者ビューの組み合わせは、RoomOS でのみサポートされています。



Codec Pro のサイド Quad カメラと PTZ 4K の拡張発言者ビューの組み合わせを示す図

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

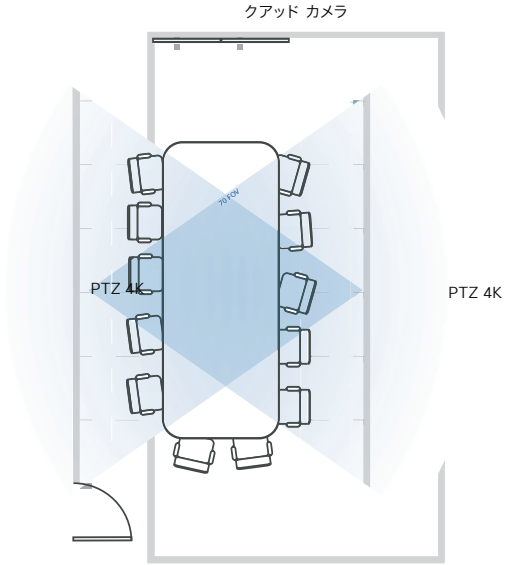
PTZ 4K で推奨される会議室のレイアウト

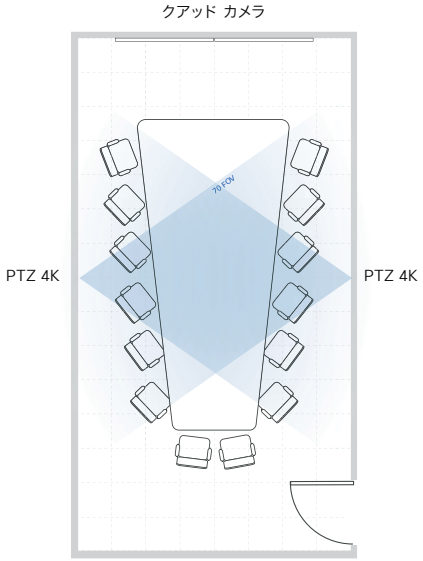
PTZ 4K カメラをサイド カメラとして使用する会議室レイアウト

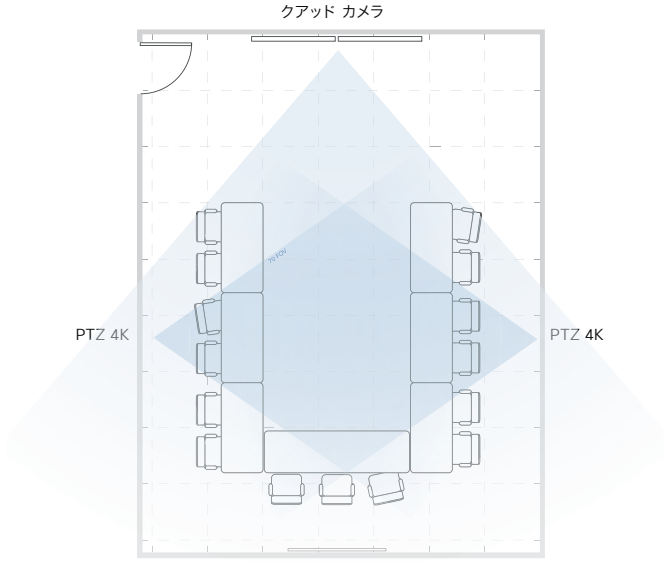
クロスビューは縦長の会議室や狭いタイプの会議室に対応します。 このエクスペリエンスは、ディスカッションがテーブルを越えて行われる場合でも、インクルーシブなハイブリッド ミーティング向けに設計されています。 馬蹄形テーブルの場合、Quad カメラに全員が写っている必要があります。

下に表示される会議室は、会議室のサイズに応じて両側で最大 6 名まで収容可能です。 カメラ位置の詳細については、次の章を参照してください。

顧客は一人ひとり異なります。 ローカルのワークプレース リソース チームと Cisco 認定インテグレータを巻き込んで、セットアップの詳細を調整することが重要です。 一部の顧客には、特別なユニバーサル デザインとアクセシビリティ要件があります。 全体的な統合性を考慮し、アクセシビリティが損なわれるような会議室要素の組み合わせを避けることが重要です。 ワークスペースデザイナーの ページを参照してさまざまな会議室レイアウトを確認してください。







Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

PTZ 4K の推奨カメラ位置

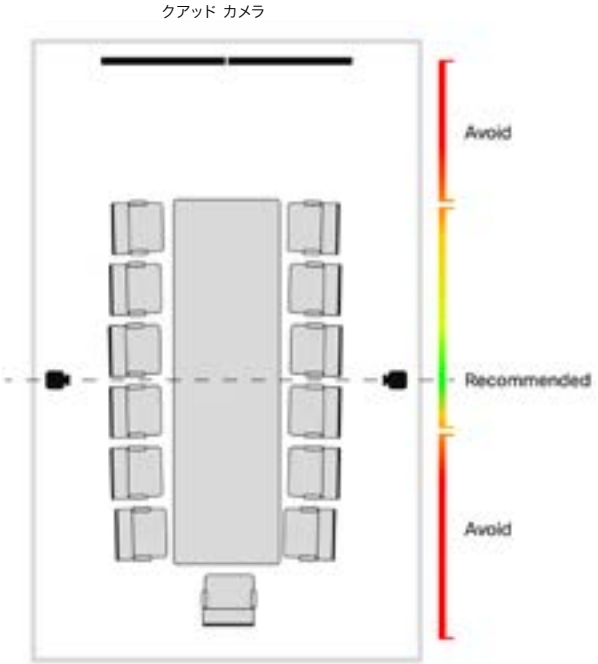
PTZ 4K カメラを使用したカメラの位置

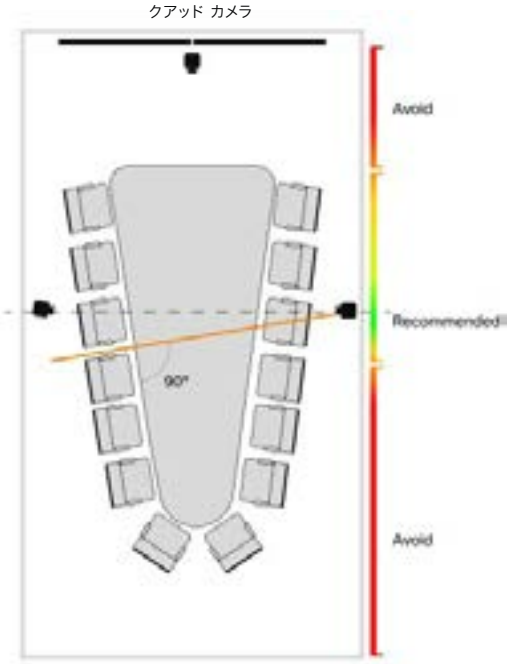
PTZ 4K カメラは、**水平に取り付ける**必要があります。 テーブルの長さの中央にカメラを配置します。 会議室でカメラを中央に配置できない場合、カメラを会議室のメインビデオシステム側に少し移動することができます。 この機能が最適に動作するには、インルーム ミーティングの参加者が 2 台の PTZ 4K カメラのうちの 1 台に加えてクアッド カメラの視野内に配置される必要があります。 テーブルの端に着席する参加者は、Quad Camera でフレーミングするだけで済みます。

PTZ 4K カメラは、スピーカーをフレームするためにデジタルパン、チルト、ズームを使用します。 カメラの物理的な移動はありません。

壁がガラス張りの場合または幅が 4m (157 インチ) 未満の部屋の場合は、天井取り付けを使用して PTZ 4K カメラを取り付けます。壁面用ブラケットを下に取り付けて PTZ 4K を取り付けると、下向きのチルトが制限されます。

サイドカメラは、幅 4.5m (177 インチ) の部屋で 5 人、幅 5.5m (216.5 インチ) 以上の広い部屋で 6 人をキャプチャできます。





Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

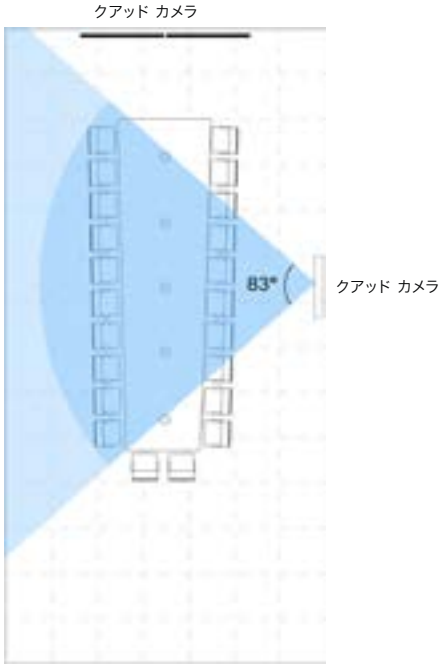
Quad カメラで推奨される会議室レイアウト

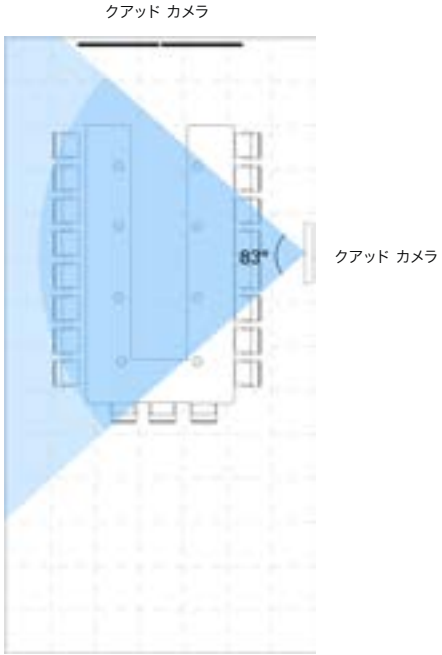
Quad カメラをサイドカメラとして使用する会議室レイアウト

クロスビューは縦長の会議室や狭いタイプの会議室に対応します。 このエクスペリエンスは、ディスカッションがテーブルを越えて行われる場合でも、インクルーシブなハイブリッドミーティング向けに設計されています。 馬蹄形テーブルの場合、メインの Quad カメラで全員がキャプチャされることが重要です。

カメラ位置の詳細については、次の章を参照してください。

顧客は一人ひとり異なります。 ローカルのワークプレース リソース チームと Cisco 認定インテグレータを巻き込んで、セットアップの詳細を調整することが重要です。 一部の顧客には、特別なユニバーサル デザインとアクセシビリティ要件があります。 全体的な統合性を考慮し、アクセシビリティが損なわれるような会議室要素の組み合わせを避けることが重要です。 ワークスペースデザイナーの ページを参照してさまざまな会議室レイアウトを確認してください。





Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

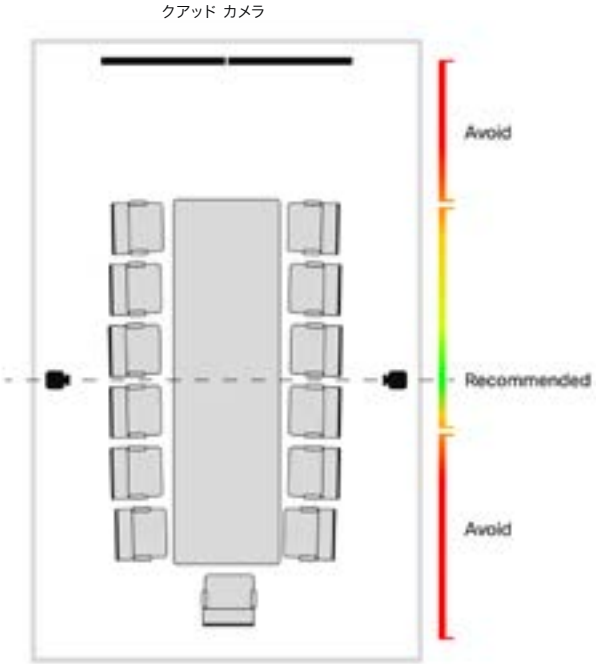
クアッド カメラに推奨されるカメラの位置

Quad カメラを使用したカメラの位置

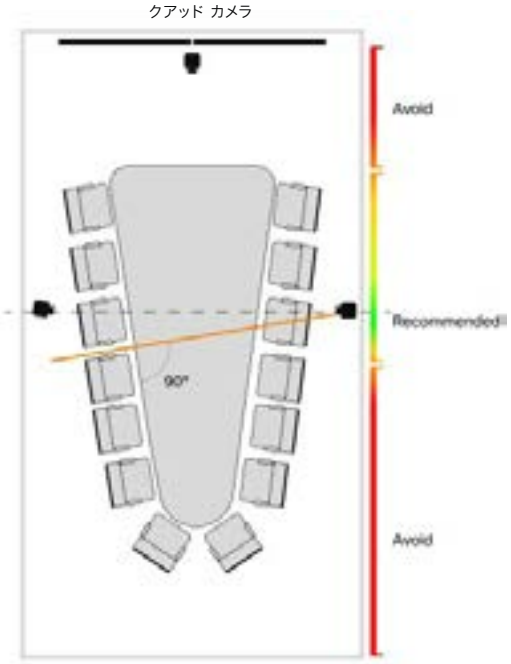
Quad カメラは、**水平に取り付ける**必要があります。 テーブルの長さの中央にカメラを配置します。 会議室でカメラを中央に配置できない場合、カメラを会議室のメインビデオシステム側に少し移動することができます。 この機能が最適に動作するには、ルーム内ミーティング参加者が、2 つのサイド Quad カメラのうちの 1 つに加えて、Quad カメラの視野内に配置される必要があります。 テーブルの端に座っている参加者は、メインの Quad カメラだけで映し出される必要があります。

Quad カメラはデジタル パン、チルト、ズームを使用して発言者のフレーミングを行います。 カメラの物理的な移動はありません。

サイドカメラは、幅 4.5 m (177 インチ) の部屋なら 6 人、幅 5.5 m (216.5 インチ) の部屋なら 7 人を撮影できます。 Quad カメラのズーム機能のおかげで、さらに広い部屋でも使用でき、より多くの人々を映し出すことができます。 カメラのクローズアップ範囲は 6m、2 人を捉えるための範囲は 9m です。



サイドカメラのレンズの高さ : 2.15m



テーブルが先細りの場合は、ディスプレイに向かってカメラを少し移動させてみてください (参加者がまだ水平視野内にいるという前提) 。

サイドカメラのレンズの高さ : 2.15m

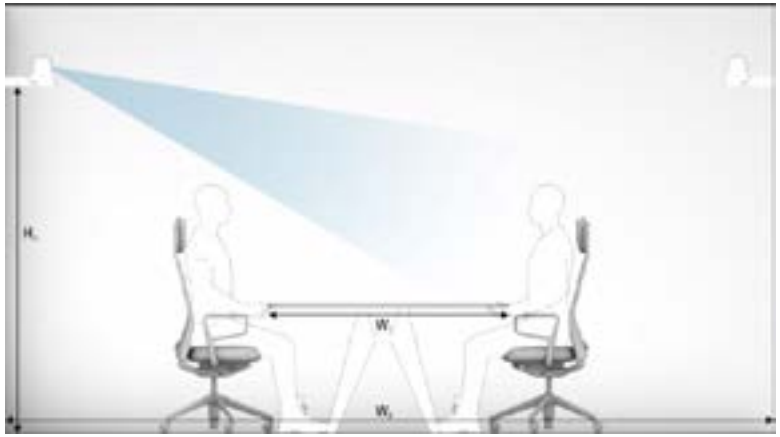
Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

サイドカメラの推奨高さ

ADA (米国障害者法) ガイドラインに従い、PTZ 4K またはクアッド カメラをインストールする際には特定の要件に従うことが重要です。 カメラの配置の高さを最低でも 203cm (80 インチ) に保つことに加えて、身体の不自由や視覚障害のある方にかかわらず、すべてのユーザーのアクセシビリティを強化するために、道を空けたり、視界が妨げられないようにするなどの要素を考慮します。

メモ: カメラを低い位置に設置する必要がある場合は、カメラの下に引き出しを置くなど、カメラとの接触を防ぐ物理的なバリアがあることを確認してください。

ヒント : PTZ 4K は Cisco PTZ 4K 天井取り付けを使って上下逆さまに取り付けることができます。



考慮すべきパラメータ

- カメラの視野
- PTZ 4K の水平視野角は 70°、垂直視野角は 43° です。
- Quad カメラの水平視野角は 83°、垂直視野角は 51.5° です。
- ミーティングルームの幅 (WR)
- テーブルの幅 (WT) 。
- サイドカメラの取り付け高さ

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

一般的なミーティングルームサイズに最適なカメラの高さ

カメラの高さは、カメラユニットの最低点から測定されます。 以下の推奨事項は、長方形のテーブルを使った対称的な会議室レイアウトに基づいて示されています。

これらは概算値であることに注意してください。

ヒント: 表の幅を大きくするほど、対象物をより自然な角度で見ることができます。

理想的なカメラの高さ (cm)

		Table width			
		120	140	160	180
Room width	400	195*	179*	168*	N/A**
	450	208	190*	178*	169*
	500	221	202	188*	178*
	550	235	213	198*	187*
	600	248	225	207	196*
	650	262	236	217	205

* カメラとの偶発的な接触を防ぐために物理的なバリアが設置されている場合の推奨される高さです。

** このサイズのテーブルに対して部屋が狭すぎます。

理想的なカメラの高さはインチです。

		Table width			
		47	55	63	71
Room width	157	77*	70*	66*	N/A**
	177	82	75*	70*	67*
	197	87	80	74*	70*
	217	93	84	78*	74*
	237	98	89	82	77*
	257	101	93	85	81

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

幅が広い会議室

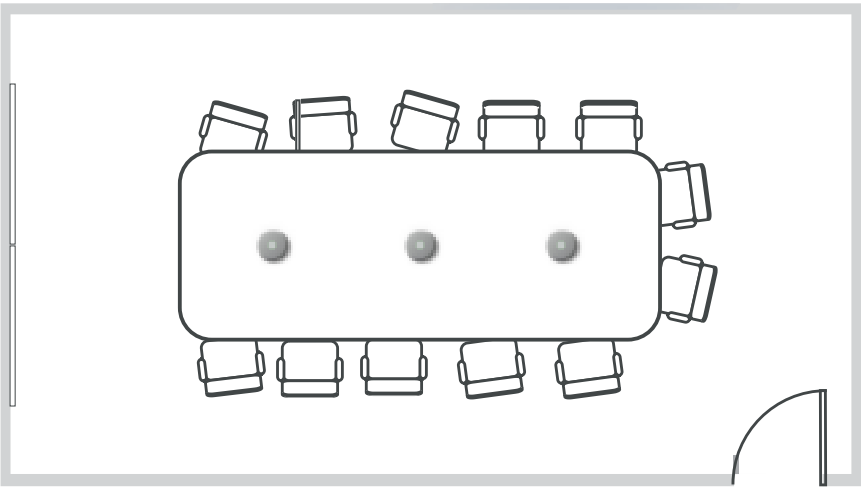
幅が狭い会議室

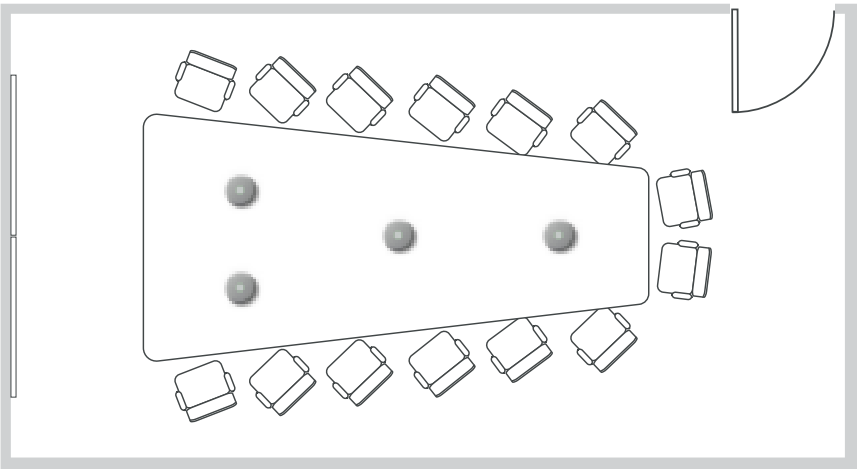
カメラの高さが低すぎます

カメラが高すぎます

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

マイクに関する考慮事項





テーブル マイク

テーブルの長さに応じて 3 個から 6 個のテーブルマイクが必要です。 幅が 1.8 m (70.8 インチ) より大きいテーブルでは、マイクの 2 レーンを追加することを検討してください。

Room Kit EQX にアナログ マイクがある場合は、削除することをお勧めします。

詳細については、Cisco Table Microphone Pro 設置ガイドを参照してください。

既知の制限：マイクが直線に並んでいる場合、マイクのすぐ後ろの席では音声トラッキングの精度が最適化されません。 回避策として、最初のイラストのように 2 つの椅子をマイクの後ろに配置します。 これは、マイクの少し横の位置では、正確な音声トラッキングが行われるためです。 これは一時的なものであり、今後のリリースで修正される予定です。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

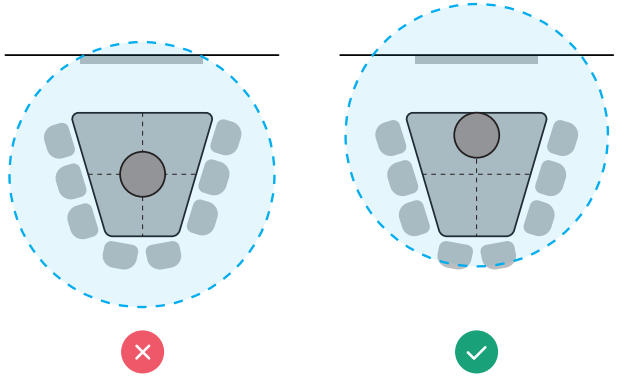


図 1

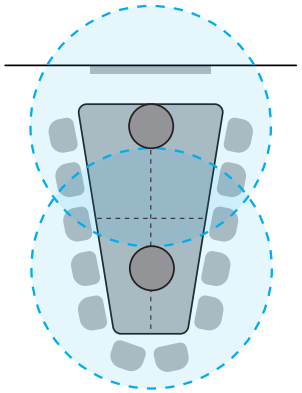


図 2

シーリング マイク

テーブルの長さによっては、少なくとも 1 つのシーリングマイクが必要です。 全員がシーリングマイクから 3.5 m / 137.8 インチの範囲内にいる必要があります。

ルームのサイズ、レイアウト、音響特性により、最適な受信領域に必要な Ceiling Microphone Pro の数が決まります。

Room Kit EQX にアナログ マイクがある場合は、削除することをお勧めします。

マイクを設置する場合、会議室のすべての参加者が少なくとも 1 つのマイクに向き合うようにしてください。

単一のマイクを設置する場合、テーブルの中央ではなく前面に向けて取り付けることをお勧めします (図 1)。 こうすることで、最前列を含むすべての参加者がマイクの方を向き、ビデオ システムに向かって話すようになります。 マイクから参加者までの距離が遠すぎる場合は、2 つ目のマイクを取り付けることが推奨されます (図 2) 。

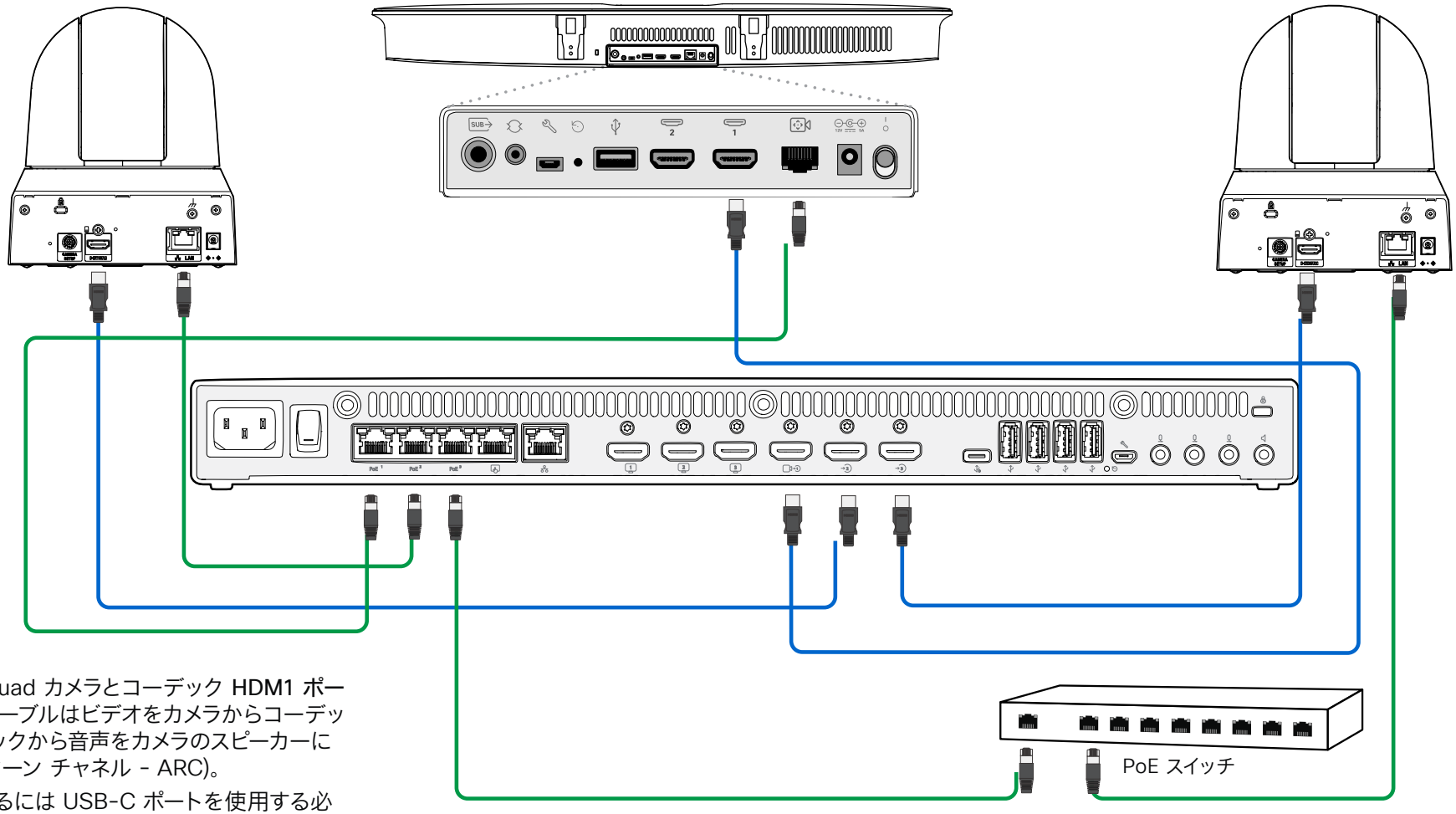
詳細については、 Cisco Ceiling Microphone Pro インストールガイドを参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

ケーブルを接続する

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

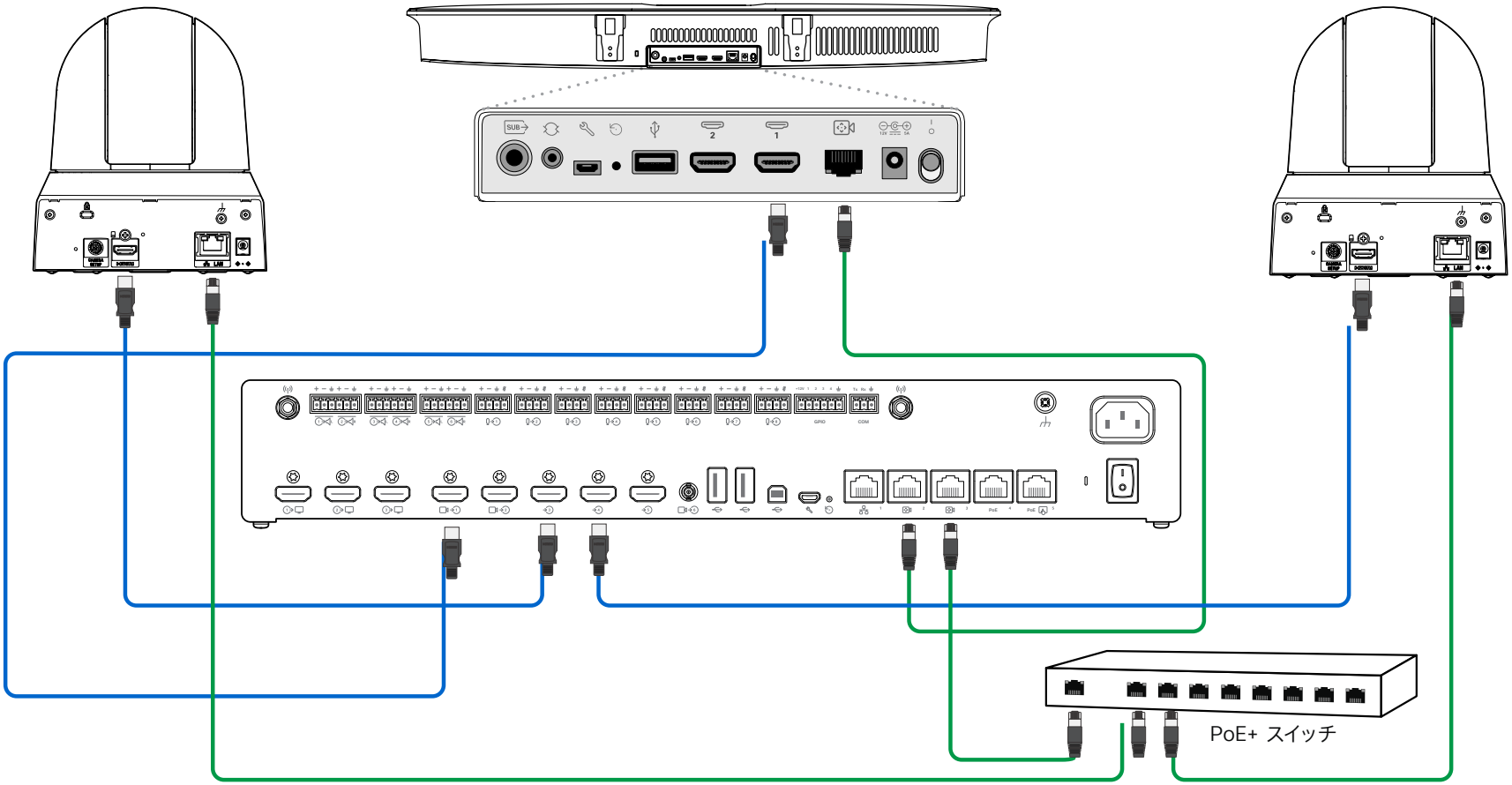
PTZ 4K カメラを Codec EQ に接続する



- HDMI ケーブルで Quad カメラとコーデック HDM1 ポートを接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- コンテンツを共有するには USB-C ポートを使用する必要があります。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

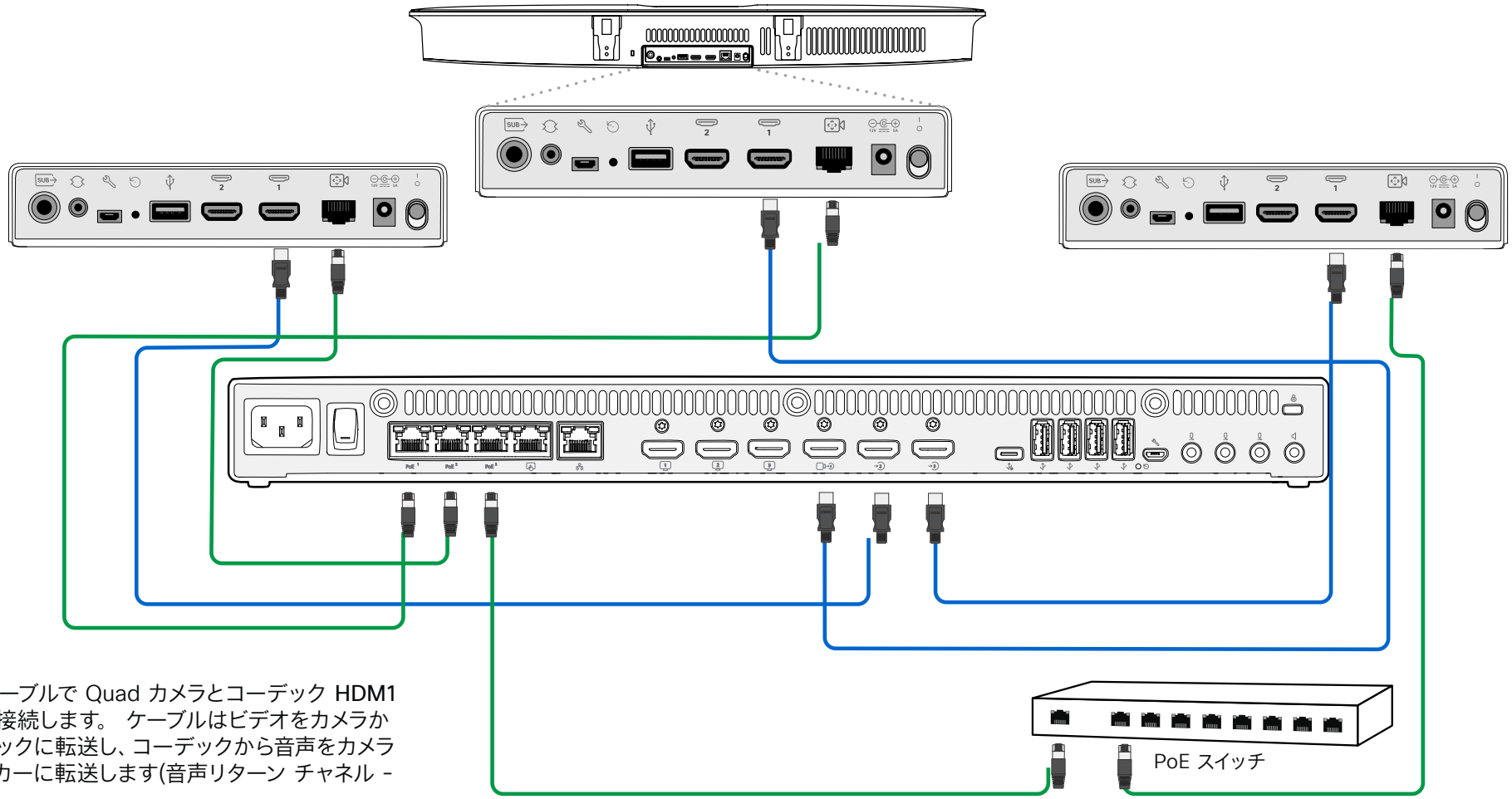
PTZ 4K カメラを Codec Pro に接続する



- HDMI ケーブルで Quad カメラとコーデック **HDM1 ポート**を接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。
- 必ず PoE+ 対応のスイッチを使用してください。 各 PTZ 4K にパワー インジェクタを使用するか、PTZ 4K 電源を使用することもできます。 これは、Codec Pro イーサネットが PoE 対応で、PTZ 4K が PoE+ を必要とするためです。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

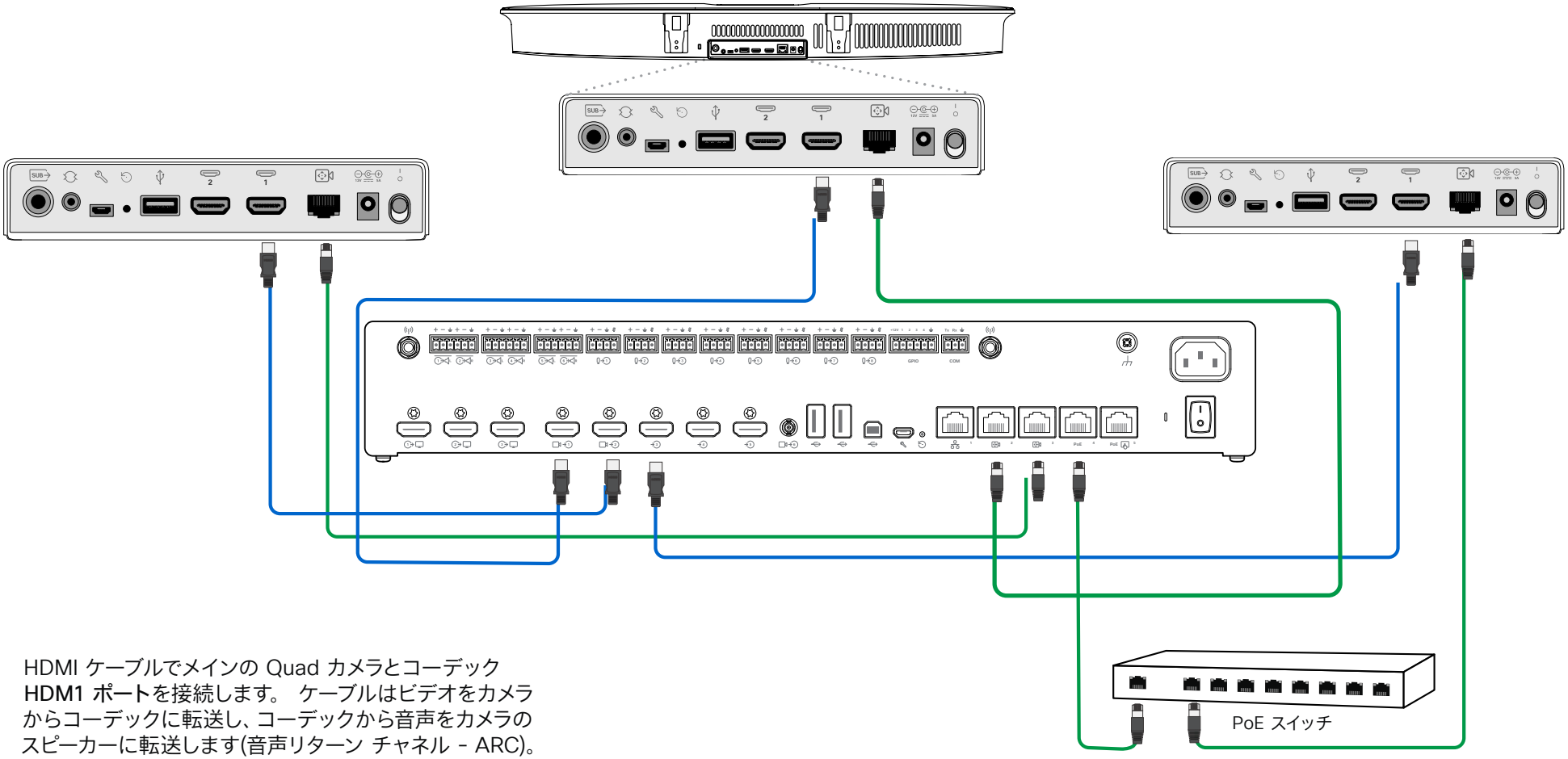
Quad カメラを Codec EQ に接続する



- HDMI ケーブルで Quad カメラとコーデック HDM1 ポートを接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- コンテンツを共有するには USB-C ポートを使用する必要があります。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

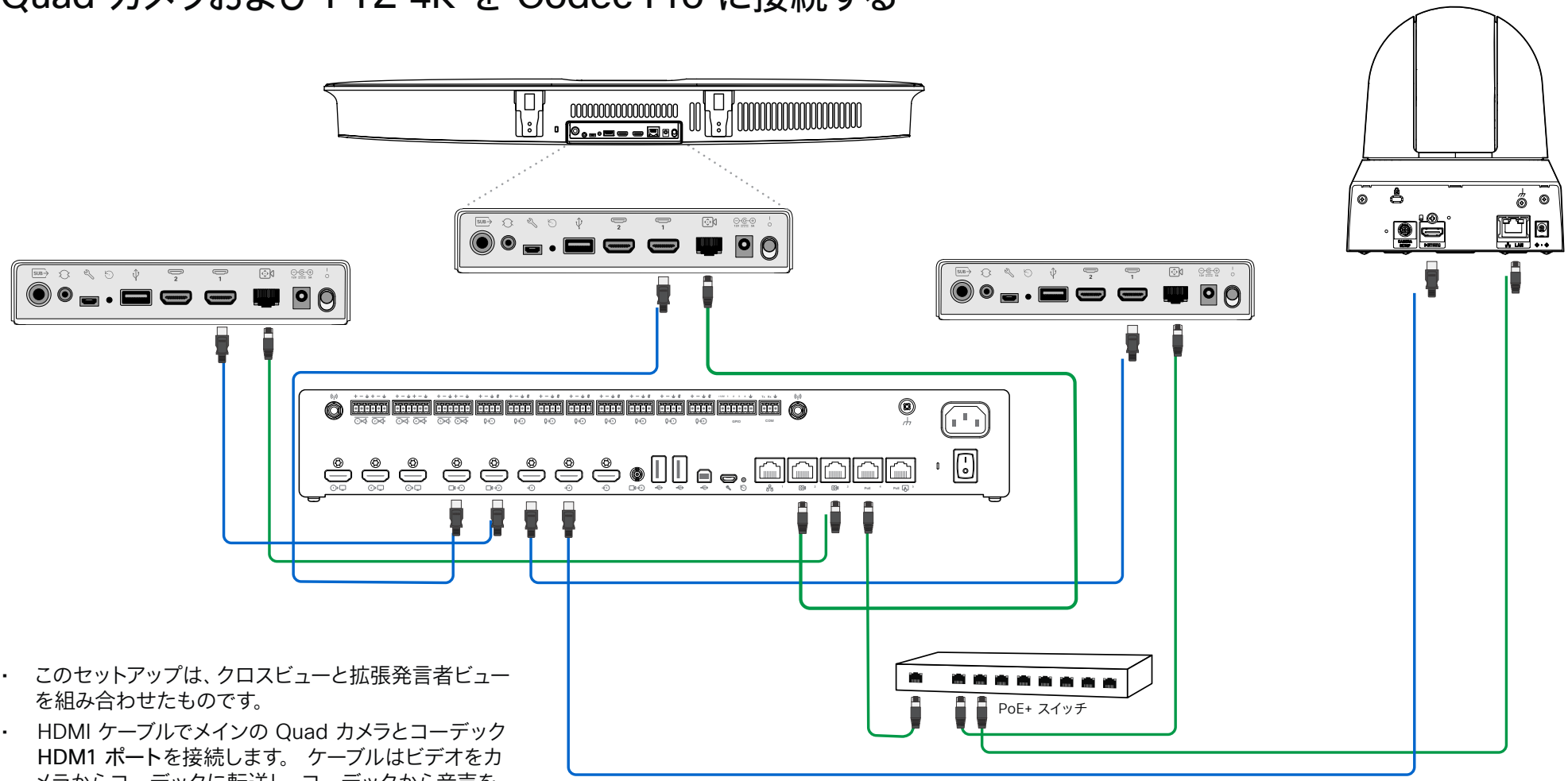
Quad カメラを Codec Pro に接続する



- HDMI ケーブルでメインの Quad カメラとコーデック **HDM1 ポート**を接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Quad カメラおよび PTZ 4K を Codec Pro に接続する



- このセットアップは、クロスビューと拡張発言者ビューを組み合わせたものです。
- HDMI ケーブルでメインの Quad カメラとコーデック **HDM1 ポート**を接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。

- 必ず PoE+ 対応のスイッチを使用してください。 PTZ 4K 電源を使用することもできます。 これは、Codec Pro イーサネットが PoE 対応で、PTZ 4K が PoE+ を必要とするためです。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

拡張発言者ビュー

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

はじめに

拡張発言者ビュー

拡張発言者ビュー機能を使用すると、テーブルの後ろの端にいる人も含め、すべての参加者を高画質でクローズアップしてビデオ会議を強化できます。 これは、Quad カメラの上に取り付けられた PTZ 4K カメラ、Codec EQ または Codec Pro、および Table または Ceiling Microphone Pro を使用して実現できます。

Cisco Quad Camera と Cisco PTZ 4k パン、チルト、ズームカメラによる適応型発言者トラッキングとインテリジェント フレーミングは、最も広いスペースにいる場合でも、アクティブな発言者や他の室内の参加者をキャプチャします。

カメラの切り替えとコントロールに関連するすべてのインテリジェンスは、RoomOS デバイスでローカルに実行されます。つまり、拡張発言者ビューは、Microsoft Teams Room (MTR) など、Webex 以外のミーティングプラットフォームでも機能します。

最適なエクスペリエンスを保証するために、このドキュメントに記載されている推奨事項に従うことが重要です。 これらのガイドラインを正しく実施することが、良好で効果的な結果を保証するための鍵となります。

必要な素材

1 Room Kit EQX/Codec EQ または Codec Pro。

Codec Pro を使用する場合、PTZ 4K カメラ用のパワーインジェクタまたは電源 1 台。データシートの Cisco PTZ 4K カメラの概要および Codec Pro データシートでサポートされている電源を参照してください。

1 クアッド カメラ (メイン カメラ)。

1 PTZ 4K カメラ

マイク : 音声のピックアップと音声三角測量用に、最低 3 個の Table Microphone Pro または 1 個の Ceiling Microphone Pro。

追加資料

コーデックに PTZ 4K カメラを接続するための 4K HDMI ケーブル 1 本。

1 PoE スイッチ (オプション)。 「Cisco デバイスのスイッチの設定」を参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

推奨される会議室レイアウト

会議室のレイアウト

拡張発言者ビューは、縦長の会議室や狭小な会議室に対応します。 このエクスペリエンスは、ディスカッションがテーブルの最後に行われる場合でも、インクルーシブなハイブリッド ミーティング向けに設計されています。

- 会議室全体の参加者をクローズアップする場合、カメラからテーブルの端まで最大 7m の距離が理想的です。 リーチが拡大すると、このクローズアップの範囲は 16 メートルまで拡張できます。
- 少し広い 2 人のフレームをキャプチャする場合、有効範囲は 11 メートルから 20 メートルに拡張できます。

長くて幅の狭いテーブルはこのセットアップに理想的です。カメラはテーブルの縦方向に沿って参加者を効率的にキャプチャできるためです。

会議室のレイアウト例については、次のページを参照してください。

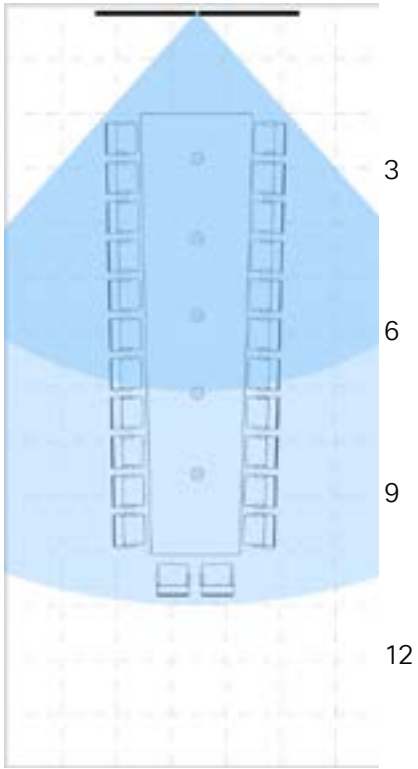
顧客は一人ひとり異なります。 ローカルのワークプレース リソース チームと Cisco 認定インテグレータを巻き込んで、セットアップの詳細を調整することが重要です。 一部の顧客には、特別なユニバーサル デザインとアクセシビリティ要件があります。 全体的な統合性を考慮し、アクセシビリティが損なわれるような会議室要素の組み合わせを避けることが重要です。 ワークスペースデザイナー ページを参照してさまざまな会議室レイアウトを確認してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

概要

クアッド カメラのリーチ

以下では、Cisco Quad Camera のみを使用した場合のリーチを確認できます。



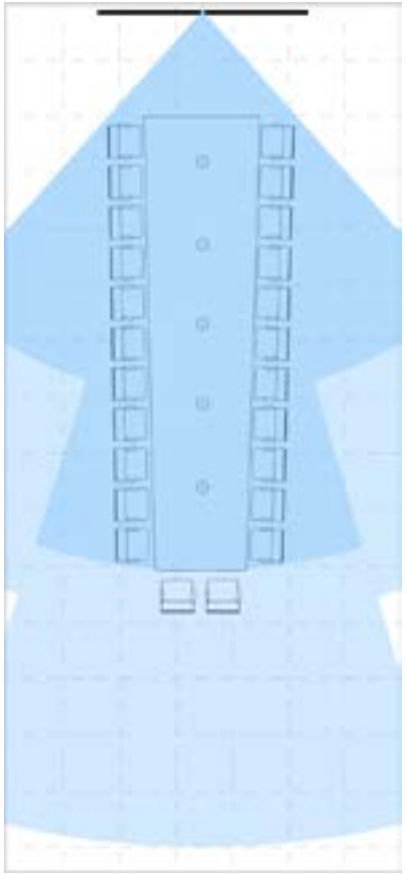
クローズアップ範囲

濃い青の領域は、話している人をカメラでクローズ アップできる領域をハイライトします。

2 人用の範囲

水色の領域はカメラで 2 人用のフレーミングが可能な領域をハイライト表示します。 この距離にいる人々は、通常、下の画像のようにフレームされます。

拡張発言者ビュー



拡張発言者ビュー

拡張発言者ビューでは、Quad カメラの上に Cisco PTZ 4K カメラを組み込むことで、ビデオ システムの表示範囲を広げることができます。 これにより、ビデオ システムから離れた場所にいる参加者がキャプチャされます。 左側では、Cisco Quad Camera と Cisco PTZ 4K カメラの組み合わせによるカバレッジの例をご覧いただけます。 この設定では、テーブルを囲んでいる全員のクローズアップが提供されます。

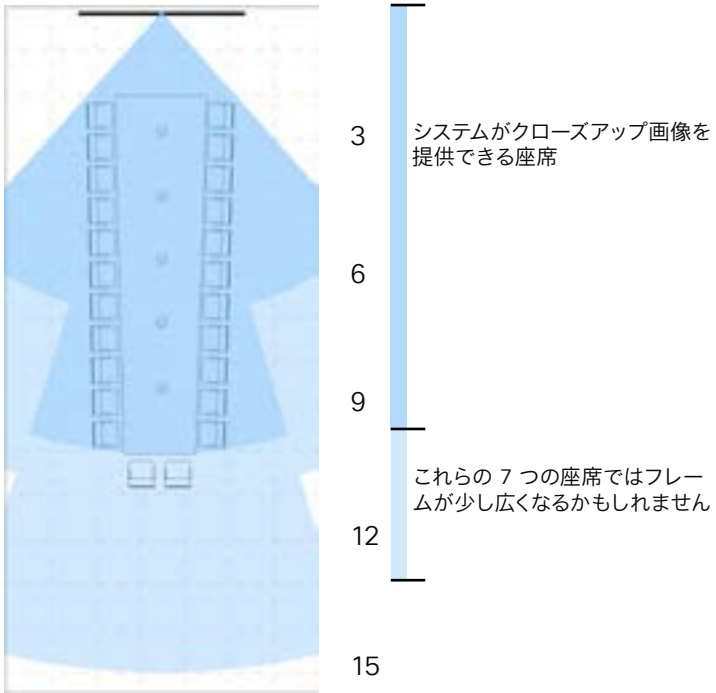
会議室のセットアップに応じて、クローズアップの範囲を最大 9 メートル、2 人用のフレーミングを最大 15 メートルに拡張できます。 次のページでいくつかの例を示します。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

例

以下は、Cisco Quad Camera と Cisco PTZ 4K の組み合わせを示す 2 つの実践的な例です。 希望する結果に応じて、より広い範囲で短いリーチを選択したり、より狭い範囲で長いリーチを選択したりできます。

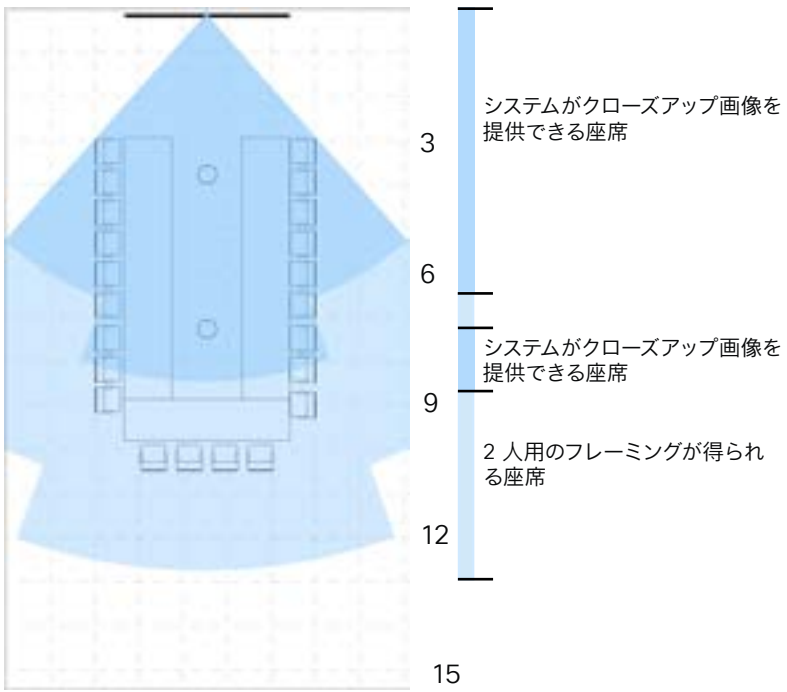
縦長のテーブル



34 HFOV
1 人使用時の範囲は最大 10 m
2 人使用時の範囲は最大 15 m

ワークスペース デザイナーで表示

馬蹄型テーブル



40 HFOV
1 人使用時の範囲は最大 8.5 m
2 人使用時の範囲は最大 12.5 m

ワークスペース デザイナーで表示

クローズアップ範囲

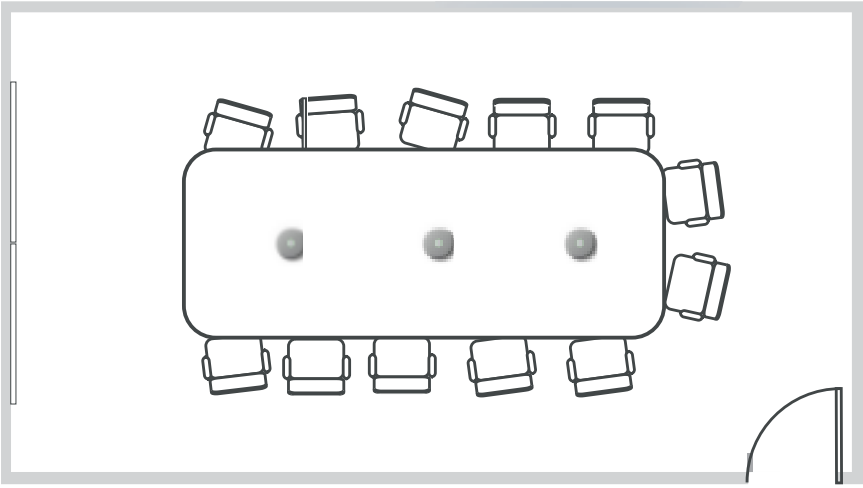
スピーカーをクローズアップします。 表情をはっきりと見てください。

2 人用の範囲

この範囲では、人物がこのようにフレームされることが予想されます。 ボディーランゲージがはっきりと確認できるほど近い距離です。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

マイクに関する考慮事項

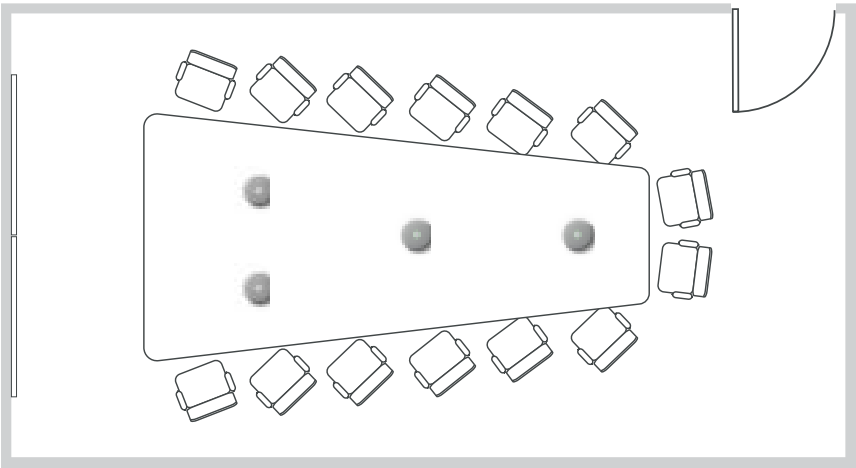


テーブル マイク

テーブルの長さに応じて 3 個から 8 個のテーブルマイクが必要です。 幅が 1.8 m (70.8 インチ) より大きいテーブルでは、マイクの 2 レーンを追加することを検討してください。

Room Kit EQX にアナログ マイクがある場合は、削除することをお勧めします。

詳細については、Cisco Table Microphone Pro 設置ガイドを参照してください。



既知の制限：マイクが直線に並んでいる場合、マイクのすぐ後ろの席では音声トラッキングの精度が最適化されません。 回避策として、最初のイラストのように 2 つの椅子をマイクの後ろに配置します。 これは、マイクの少し横の位置では、正確な音声トラッキングが行われるためです。 これは一時的なものであり、今後のリリースで修正される予定です。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

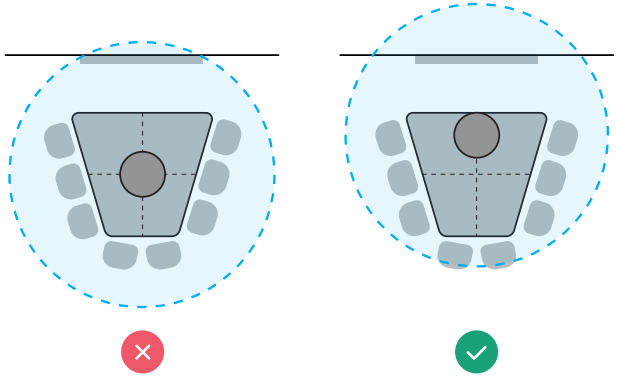


図 1

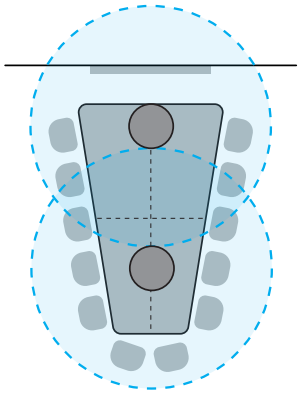


図 2

シーリング マイク

テーブルの長さによっては、少なくとも 1 つのシーリングマイクが必要です。 全員がシーリングマイクから 3.5 m / 137.8 インチの範囲内にいる必要があります。

ルームのサイズ、レイアウト、音響特性により、最適な受信領域に必要な Ceiling Microphone Pro の数が決まります。

Room Kit EQX にアナログ マイクがある場合は、それらを削除することをお勧めします。

マイクを設置する場合、会議室のすべての参加者が少なくとも 1 つのマイクに向き合うようにしてください。

単一のマイクを設置する場合、テーブルの中央ではなく前面に向けて取り付けることをお勧めします (図 1)。 こうすることで、最前列を含むすべての参加者がマイクの方を向き、ビデオ システムに向かって話すようになります。 マイクから参加者までの距離が遠すぎる場合は、2 つ目のマイクを取り付けることが推奨されます (図 2) 。

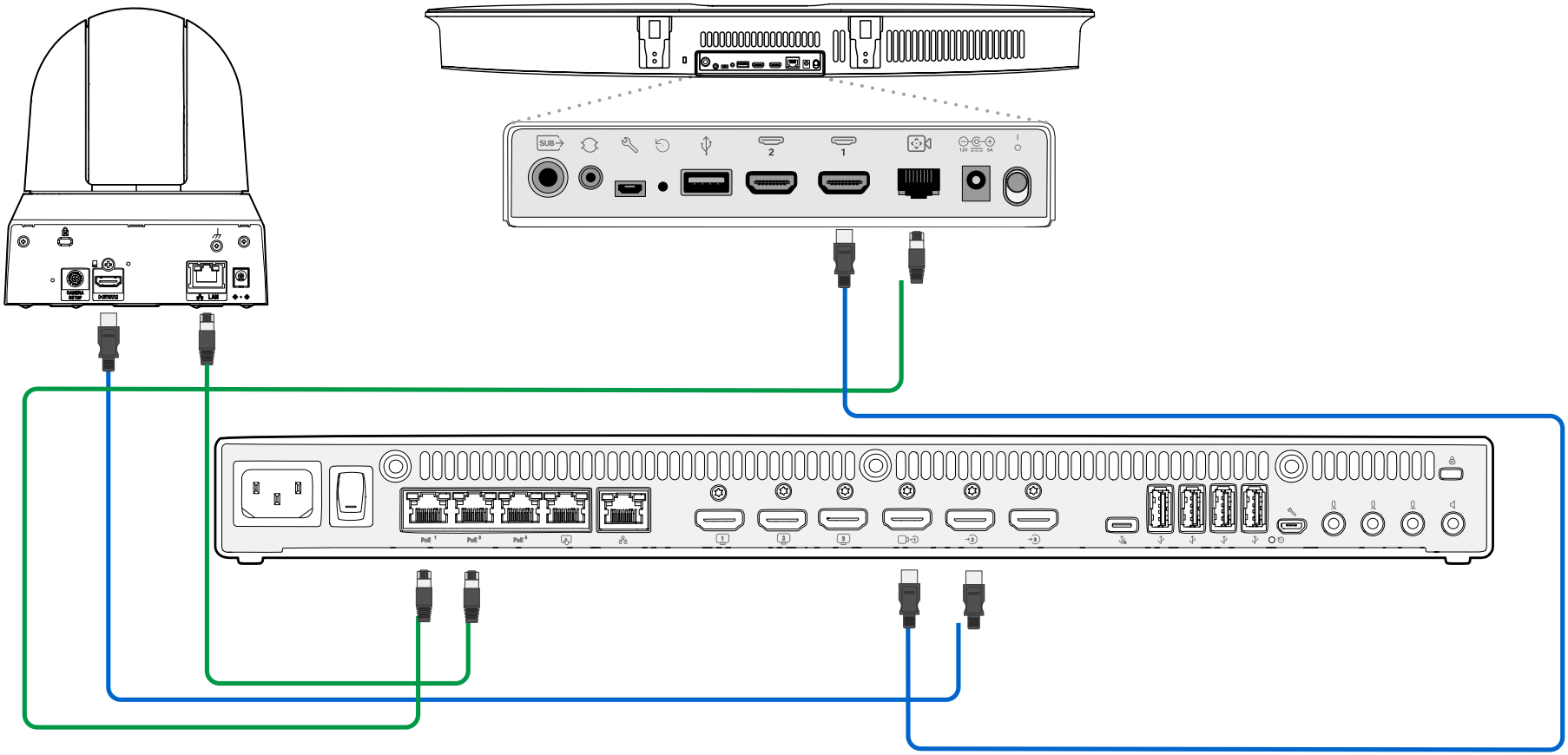
詳細については、 Cisco Ceiling Microphone Pro インストールガイドを参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

ケーブルを接続する

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

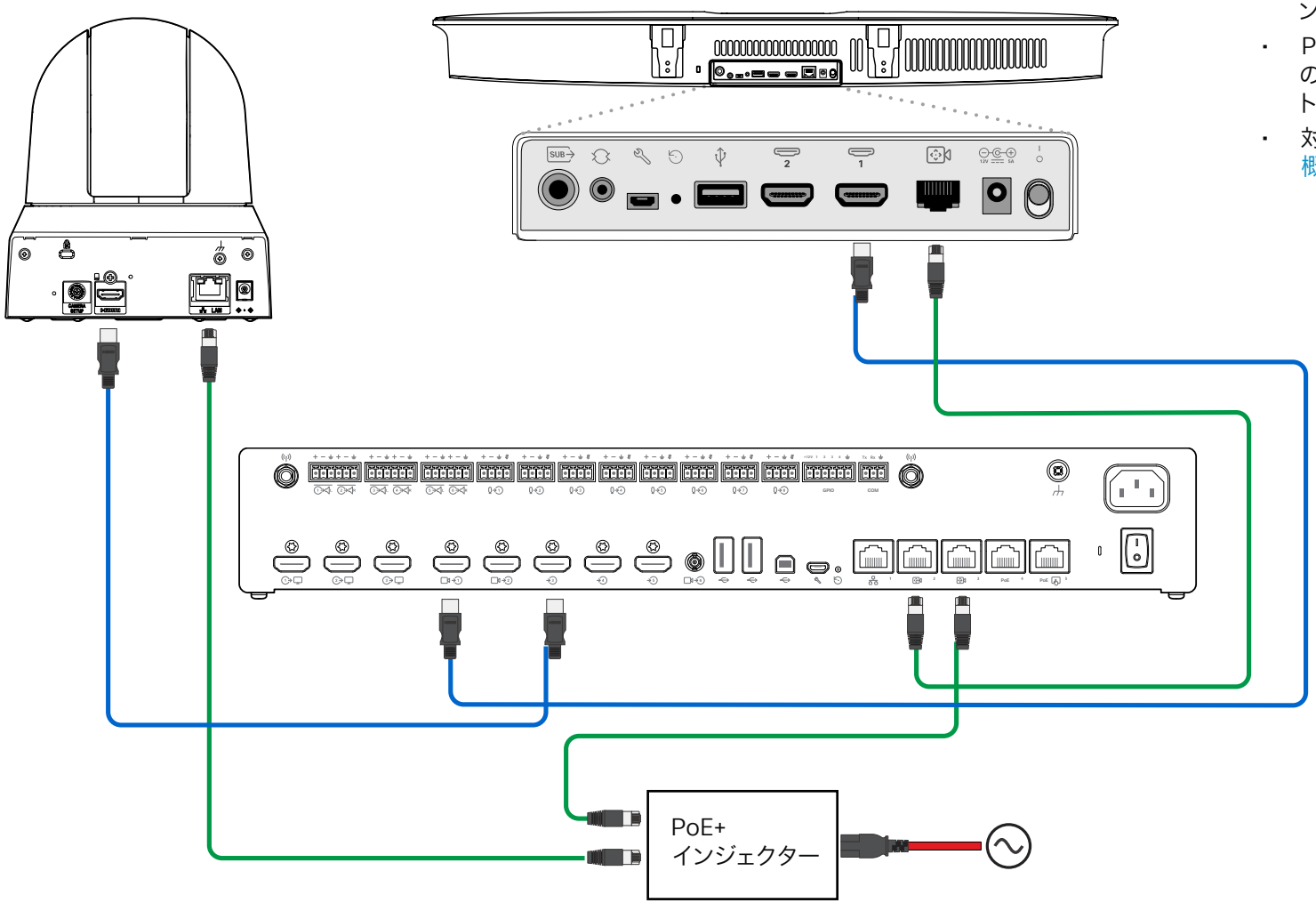
PTZ 4K カメラをコーデック EQ に接続する



- HDMI ケーブルで Quad カメラとコーデック **HDM1 ポート**を接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- コンテンツを共有するには USB-C ポートを使用する必要があります。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

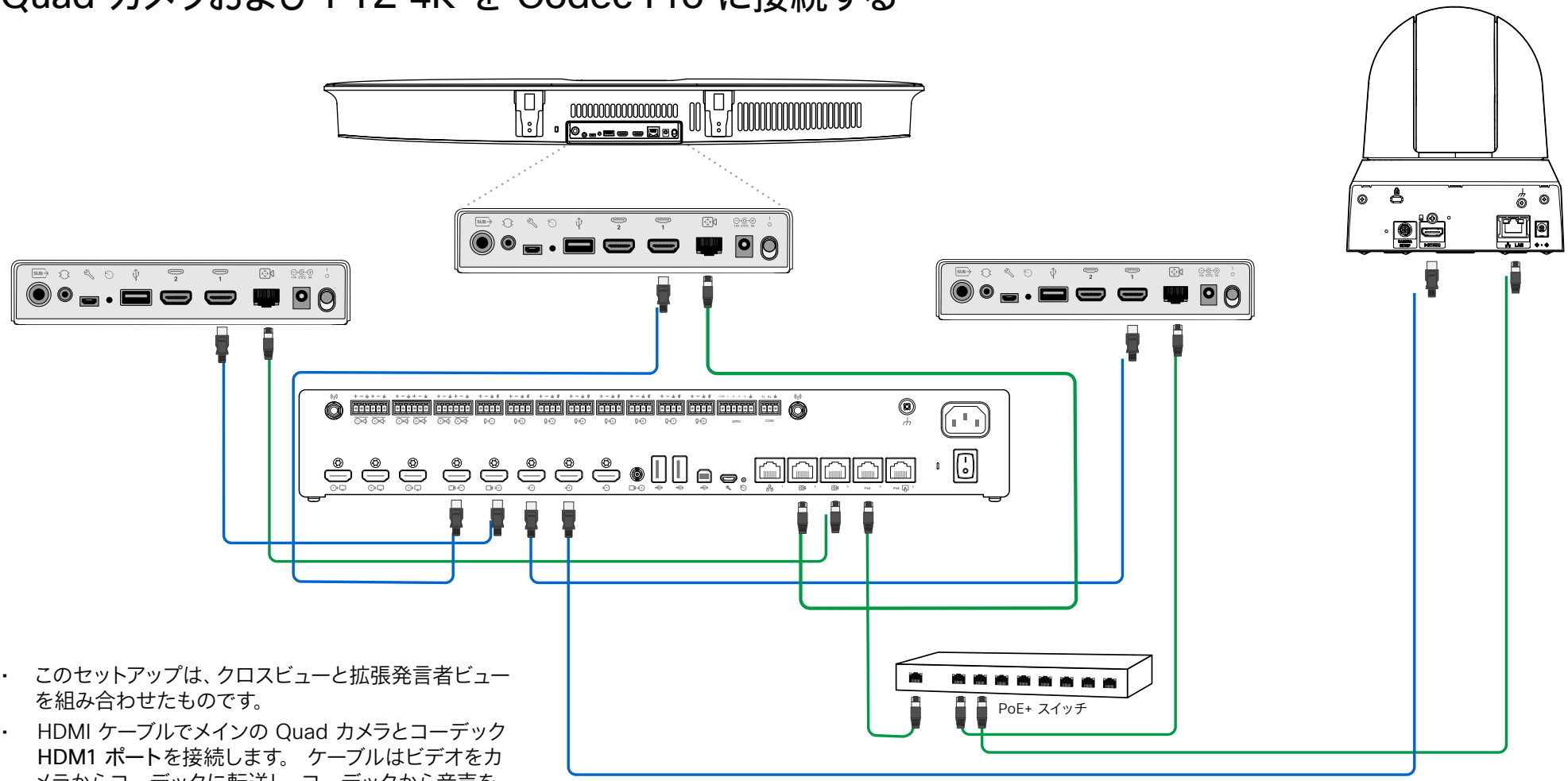
PTZ 4K カメラを Codec Pro に接続する



- HDMI ケーブルで Quad カメラとコーデック **HDMI 1 ポート**を接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- PTZ4K カメラとコーデック HDMI 3、4、または 5 の間を HDMI ケーブルで接続します。これらのポートは 4K をサポートします。
- 対応する電源については、Cisco PTZ 4K カメラの概要データシートを参照してください。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Quad カメラおよび PTZ 4K を Codec Pro に接続する



- このセットアップは、クロスビューと拡張発言者ビューを組み合わせたものです。
- HDMI ケーブルでメインの Quad カメラとコーデック **HDM1 ポート**を接続します。 ケーブルはビデオをカメラからコーデックに転送し、コーデックから音声をカメラのスピーカーに転送します(音声リターン チャネル - ARC)。
- Cisco デバイスの「スイッチの設定」を参照してください。

- 必ず PoE+ 対応のスイッチを使用してください。 PTZ 4K 電源を使用することもできます。 これは、Codec Pro イーサネットが PoE 対応で、PTZ 4K が PoE+ を必要とするためです。

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

ソフトウェアのセットアップ

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

クロスビュー

ソフトウェアのセットアップ

ソフトウェアのセットアップで、カメラの高さを入力する必要があります。床からカメラのレンズの中心までの高さです。

巻き尺またはレーザーメジャーが必要です。

1. カメラの解像度を設定する

すべての入力に対して **xConfiguration Cameras Camera[N] Standby Mode** が**有効**に設定されていることを確認します。

セットアップウィザードを開始する前に、Cisco PTZ 4K の出力解像度が 4K に設定されていることを確認してください。

xConfiguration Cameras Camera[N] VideoFormat: 3840_2160_30。 に設定されていることを確認してください。設定が機能するように、スタンバイモードをオンにしたりオフにしたりしてください。

Cisco PTZ 4K が 4K に設定されているため、**xConfiguration Video Input Connector[N] RGBQuantizationRange** を **Limited** に設定する必要があります。 PTZ 4K が接続されているコネクタに設定されていることを確認してください。

2. 複数のカメラディレクターのセットアップ

ハードウェアのインストールが完了したら、[**端末設定**] **からソフトウェアのセットアップを開始できます。** [**画面とビデオ**] で [**カメラ**] をタップします。 [会議室ナビゲータ] で **マルチカメラダイレクタ** をオンに切り替え、セットアップウィザードの手順に従います。

3. 外部マイクの音声トラッキング

[デバイス設定] メニューで [**音声**] の下にある [**マイク**] を選択し、Ceiling Microphone Pro または Table Microphone Pro の使用方法の説明に従って、発言者の位置を追跡します。 これにより、ビデオのフレーミングが向上します。

4. Cisco PTZ 4K ホワイト バランスの調整

[**デバイス設定**] で [**カメラ**] に移動し、[**Cisco PTZ 4K ホワイトバランス**] を選択します。

Cisco PTZ 4K カメラとクアッド カメラを一致させるホワイト バランス プロファイルを選択します。 3 つのホワイトバランスプロファイルが追加されました。 好みに合ったプロファイルを選択します。 これらのプロファイルにより、PTZ-4K カメラと Quad カメラを一致させることができます。 メイン画面でプロファイルを視覚的に比較して、最も一致するプロファイルを判断する必要があります。

プロファイルの選択に使用される API:

xConfiguration Cameras Camera[2] ホワイトバランス SyncProfile: <Auto, Profile1, Profile2, Profile3>

既定は「自動」です。

クロスビュー エクスペリエンスを開始する

ソフトウェアのセットアップが完了したら、コントロールパネルのカメラ設定からこの機能を有効にできます。 クロスビュー エクスペリエンスを得るには、**[スピーカーモード (Speaker mode)]** を選択します。

構成

クロスビュー エクスペリエンスをデフォルトにするには、Control Hub またはデバイスの Web インターフェースから、**xConfiguration Cameras SpeakerTrack DefaultBehavior** を **[クローズアップ (Closeup)]** に設定します。

ソフトウェアのセットアップが完了したら、 **すべての** カメラ入力が次のように設定されていることを確認してください:

xConfiguration Video Input Connector [N] PresentationSelection: Manual

xConfiguration Video Input Connector [N] InputSourceType: Camera

xConfiguration Video Input Connector [N] CameraControl Mode: On

xConfiguration Video Input Connector [N] Quality: Motion (*オプション*)

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

拡張発言者ビュー

ソフトウェアのセットアップ

ソフトウェアのセットアップで、カメラの高さを入力する必要があります。床からカメラのレンズの中心までの高さです。

巻き尺またはレーザーメジャーが必要です。

1. セットアップウィザードを開始する前に

すべての入力で xConfiguration Cameras Camera[N] **スタンバイモード** が **有効** に設定されていることを確認してください。

Cisco PTZ 4K の出力解像度が 4K に設定されていることを確認します。

xConfiguration Cameras Camera[N] VideoFormat: **3840_2160_30。 に設定されていることを確認してください。**設定が機能するように、スタンバイモードをオンにしたりオフにしたりしてください。

Cisco PTZ 4K が 4K に設定されているため、xConfiguration Video Input Connector[N] RGBQuantizationRange を **Limited** に設定する必要があります。 PTZ 4K が接続されているコネクタに設定されていることを確認してください。

2. 複数のカメラディレクターのセットアップ

ハードウェアのインストールが完了したら、デバイス設定**からソフトウェアのセットアップを開始できます。 [画面とビデオ]** で、[**カメラ] をタップします。** [会議室ナビゲータ] で **マルチカメラダイレクタ** をオンに切り替え、セットアップウィザードの手順に従います。

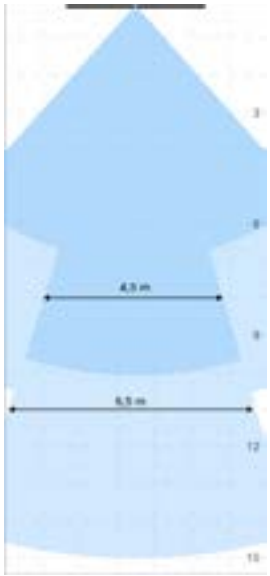
カメラ ビューの設定

セットアップ ウィザードでカメラ ビューを設定する場合、最良の結果を得るために、26-40°の HFOV を使用します。 以下の例をチェックして、調整中に設定したカメラビューがビデオシステムのカバー範囲にどのように影響するかを確認します。

この値は、xStatus Cameras Camera N zoom を読み取り、その数を 100 で除算することで確認できます。下の図は、最も適切な拡張リーチシナリオを示しています。

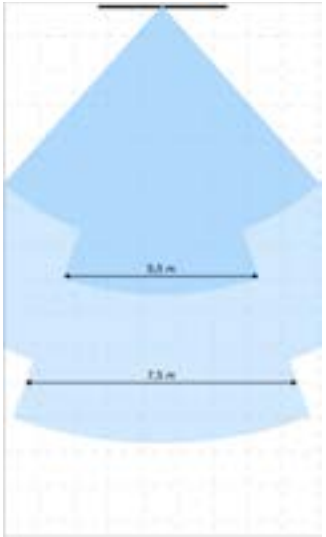
28° 水平視野角

1 人使用時の範囲は最大 12 m
2 人で最大 19 メートルに達する



34° 水平視野角

1 人が最大 10 メートルに達する
2 人で最大 15 メートルに達する



40° 水平視野角

1 人使用時の範囲は最大 8.5 m
2 人使用時の範囲は最大 12.5 m

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

3. 外部マイクの音声トラッキング

[デバイス設定] メニューで [音声] の下にある [マイク] を選択し、Ceiling Microphone Pro または Table Microphone Pro の使用方法の説明に従って、発言者の位置を追跡します。 これにより、ビデオのフレーミングが向上します。

4. Cisco PTZ 4K ホワイト バランスの調整

[デバイス設定] で [カメラ] に移動し、[Cisco PTZ 4K ホワイトバランス] を選択します。

Cisco PTZ 4K カメラとクアッド カメラを一致させるホワイト バランス プロファイルを選択します。 3 つのホワイトバランスプロファイルが追加されました。 好みに合ったプロファイルを選択します。 これらのプロファイルにより、PTZ-4K カメラと Quad カメラを一致させることができます。 メイン画面でプロファイルを視覚的に比較して、最も一致するプロファイルを判断する必要があります。

プロファイルの選択に使用される API:

xConfiguration Cameras Camera[2] ホワイトバランス SyncProfile: <Auto, Profile1, Profile2, Profile3>

既定は「自動」です。

拡張発言者ビューエクスペリエンスを開始する

ソフトウェアのセットアップが完了したら、コントロールパネルのカメラ設定からこの機能を有効にできます。 クロスビュー体験を利用するには、 [スピーカーモード] を選択してください。

構成

拡張発言者ビューエクスペリエンスをデフォルトにするには、Control Hub またはデバイスの Web インターフェースから、xConfiguration Cameras SpeakerTrack DefaultBehavior を [クローズアップ (Closeup)] に設定します。

ソフトウェアのセットアップが完了したら、 すべての カメラ入力が次のように設定されていることを確認してください:

xConfiguration Video Input Connector [N] PresentationSelection: Manual

xConfiguration Video Input Connector [N] InputSourceType: Camera

xConfiguration Video Input Connector [N] CameraControl Mode: On

xConfiguration Video Input Connector [N] Quality: Motion (*オプション*)

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

その他の考慮事項

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

その他の考慮事項

ワークスペース デザイナー

各会議室タイプの詳細については、 ワークスペース デザイナー を参照してください。 インタラクティブなコンフィギュレーターを探索し、スペースをデザインしてさまざまな結果を確認します。

温度

会議室のレイアウトを計画するときは、Cisco のカメラとコーデックが直射日光の影響を受けないようにしてください。 推奨動作温度および湿度は、周囲温度 0°C (32°F) から 35°C (95°F) 、相対湿度 10%～90% での使用を推奨します。

照明

ローカルおよびリモートの TelePresence ミーティングをサポートする優れた会議室を構築するには、照明が欠かせません。 以下は、最適な照明条件を作り出すための一般的な推奨事項です。 ミーティング参加者が最適なアピアランスを持つために、キーライト、フィルライト、バックライトを使用する必要があります。 キーライトは、対象物を照らす主な光源です。 参加者の目の上の暗い影を避けるために、フィルライトが追加されます。フィルライトがないと、白目とアイコンタクトの可能性が失われます。また、バックライトが背景から対象を際立たせ、シーンに深みを与えます。

詳細については、Webex ワークスペースのウェブサイトを参照してください。

ミーティングゾーン

Board、Desk、Room デバイスでのミーティングゾーンの設定の詳細については、 ミーティングゾーン の記事を参照してください。 オープンオフィス、ガラス張りの会議室、または窓やホワイトボードなどの反射面がある会議室のようなスペースでは、この機能はミーティング中に背景にいる人によって邪魔になることを最小限に抑えることができるため、特に便利です。 定義されたミーティングゾーン外にいる人は、ビデオの自動フレーミングには含まれません。 ミーティングゾーン内にいる参加者のみがカウントされます。

設置ガイド

以下のガイドの説明に従って、他のケーブルを接続します。

Cisco Room Kit EQ インストール ガイド

Cisco Room Kit EQ PTZ 4K 設置ガイド

Cisco Room Kit EQX インストール ガイド

Cisco Room Kit Pro インストール ガイド

Cisco Room Kit Pro PTZ 4K インストール ガイド

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

知的財産権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。 このマニュアルに記載されている式、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。 このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。 添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している CEP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティングシステムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。 All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。 シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコシステムズおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコシステムズまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

★定型★このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。 ★定型★マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。 説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

すべての印刷されたコピーおよび複製されたソフトコピーは管理外のコピーと見なされ、元のOn回線バージョンを参照して最新版を確認する必要があります。

シスコは世界各国 200 箇所にOffィスを開設しています。
アドレス、電話番号、FAX 番号は、Cisco ウェブサイト www.cisco.com/go/offices にリストされています。

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。 シスコの商標一覧は www.cisco.com/go/trademarks をご覧ください。 記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。 「パートナー」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。 (1110R)

Cisco Systems Inc.
Corporate Headquarters
170 West Tasman Dr.
San Jose, CA 95134
USA

https://www.cisco.com

Copyright © 2025 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.